

2022.11
福田美術館

福田美術館 2023年企画展スケジュールのお知らせ

福田美術館では2023年1月9日までの間、嵯峨嵐山文華館との共催で「芭蕉と蕪村と若冲」を開催いたしております。1月から4月にかけては、近代日本画に新風をもたらした東山魁夷・加山又造らの作品を紹介する「日本画革命 ～魁夷・又造ら近代日本画の旗手」、春より初夏にかけては生誕140年を記念する橋本関雪展、続いて日本各地を巡回予定の竹久夢二展、年末までは江戸絵画の展覧会を予定しています。

来年度は今まで当館があまり取り上げてこなかった画家にフォーカスする展覧会が目白押しとなっており、まだまだ初公開の作品が控えております。どうぞご期待ください。

| 福田美術館 企画展スケジュール |

2023.1.28～2023.4.9	日本画革命 ～魁夷・又造ら近代日本画の旗手
2023.4.19～7.3	橋本関雪生誕140周年 KANSETSU – 入神の技・非凡の画 –
2023.7.14～10.9	竹久夢二のすべて ～画家は詩人でデザイナー (仮)
2023.10.18～2024.1.8	ゼロからわかる江戸絵画 (仮)
2024.1.18～4.7	竹内栖鳳とその弟子たち (仮)

福田美術館 広報事務局 (ウイングダム内)

TEL 03-6661-9448 FAX 03-3664-3833

Email 福田美術館: fukudamuseum@windam.co.jp

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-9-4F

「福田美術館」広報事務局

担当: 沼澤、多田

2023.1.28～4.9

日本画革命 ～魁夷・又造ら近代日本画の旗手

この度、福田コレクションに国内有数の美術収集家であった山本憲治氏の所蔵作品約200点が加わり、当館の近代日本画セクションがさらに充実することとなりました。本展ではそれら新所蔵品の中から、近代日本画壇に革命を起こした画家たちの名品をご紹介します。明治から昭和にかけて、既存の日本絵画を一新した有名画家たちの秀作をお楽しみください。



2023.4.19～7.3

橋本関雪生誕140年 KANSETSU –入神の技・非凡の画–

橋本関雪は明治16年（1883）年に兵庫県で生まれ、儒学者である父の影響を受けて漢籍詩文を学び、同時に絵を好んで画筆にも親しみました。四条派の画法を修めた闊達な筆さばきや中国の古典への深い造詣に裏打ちされた彼の芸術は、文展など数々の展覧会にて早熟な才能を示し、京都画壇の重鎮として活躍しました。この度は生誕140年を記念し、白沙村荘 橋本関雪記念館・福田美術館・嵯峨嵐山文華館の3館共同で大規模な回顧展を行います。



2023.7.14～10.9

竹久夢二のすべて (仮)

～画家は詩人でデザイナー

福田美術館が所蔵する竹久夢二作品を一挙公開。

おなじみの美人画だけではなく、俳句や詩、小説やイラストなどにも才能を発揮した、夢二の魅力が詰まった展覧会です。当館開催を皮切りに日本各地を巡回予定。

※右の作品例は変更する可能性があります。

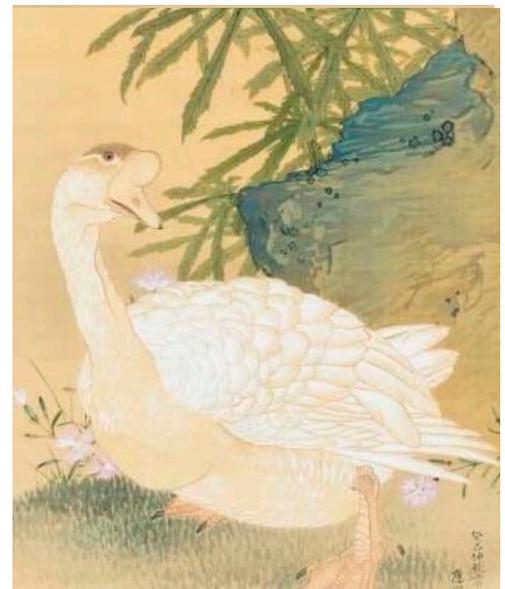


2023.10.18～2024.1.8

ゼロからわかる江戸絵画 (仮)

円山応挙、伊藤若冲、長沢芦雪…近年人気の江戸絵画。わからないことが多い近世の作品ですが、初心者の方でも楽しめる展覧会を、嵯峨嵐山文華館と二館共催で開催いたします。当館未公開の作品をはじめ、福田美術館の人気江戸絵画が揃います。

※右の作品例は変更する可能性があります。

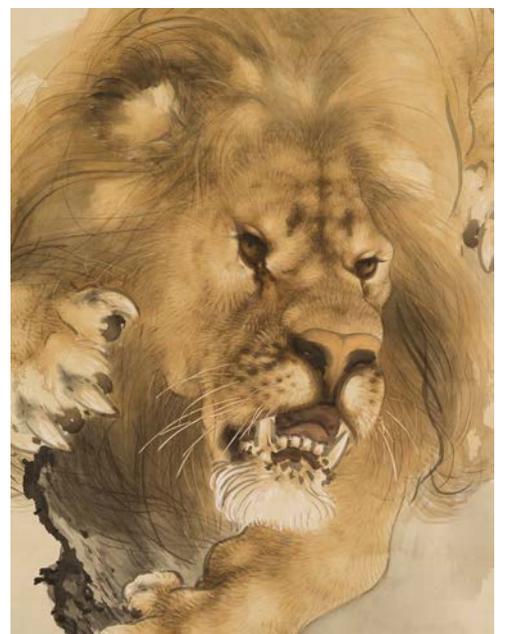


2024.1.18～4.7

竹内栖鳳とその弟子たち (仮)

「東の大観・西の栖鳳」と並び称された近代日本画の巨匠、竹内栖鳳。2024年に生誕160年となることを記念して、当館が所蔵する栖鳳作品のすべてと、栖鳳が育て上げた京都画壇の弟子たちの作品をあわせて展示いたします。

※右の作品例は変更する可能性があります。



福田美術館について

美しい自然と日本美術の融和。日本文化の新たな発信拠点として

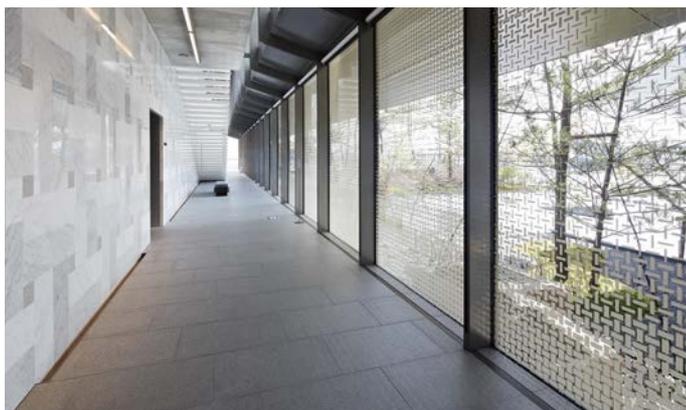
京都・嵯峨嵐山は古来歌枕でもある場所で、多くの貴族や文化人に愛され芸術家たちが優れた作品を生み出す源泉となってきました。福田美術館は「100年続く美術館」をコンセプトに、現代まで受け継がれてきた日本文化を次世代に伝え、さらなる発展へと繋ぐ美術館を目指します。

オーナーである福田吉孝は京都に生まれ育ち、そこで事業を興し、今日まで続けてきたことに対し、地元の方々のご支援とこの地に恩返しをしたいという思いから、2019年10月、美術館の設立に至りました。今や日本国内だけでなく、世界中から多くの人々が訪れる観光地である嵐山。その中でも渡月橋を望む大堰川（桂川）沿いの景勝地に位置し、四季折々でそれぞれに変化する風景は1000年変わらず人々を魅了します。この美しい自然とともに日本美術の名品を愉しんで頂くことで、嵐山が世界有数の文化発信地となることを願っています。



嵐山にふさわしい、未来へむけた日本建築の形

福田美術館の建築を手掛けた安田幸一氏は、「蔵」をイメージした展示室や外の自然とのつながりを感じられる「縁側」のような廊下など、伝統的な京町家のエッセンスを踏まえつつ、これから100年のスタンダードとなるような新しい日本建築を目指しました。また、庭には大堰川に連なる水鏡のごとく嵐山を映し出す水盤が設けられており、渡月橋が最も美しく一望できるカフェからは最高の眺めを味わうことができます。



福田美術館概要

- 名称：福田美術館／Fukuda Art Museum
- 住所：〒616-8385 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16
- 電話番号：075-863-0606 (FAX) 075-863-0607
- メールアドレス：info@fukuda-art-museum.jp
- ホームページ：<https://fukuda-art-museum.jp>



- 敷地面積：1982㎡
- 延床面積：1193.58㎡
 - ・展示室1／151.2㎡
 - ・展示室2／175.4㎡
 - ・展示室3／64.5㎡
- 交通アクセス：
 - ・JR山陰本線「嵯峨嵐山」駅下車、徒歩12分
 - ・阪急嵐山線「嵐山」駅下車、徒歩11分
 - ・嵐電（京福電鉄）「嵐山」駅下車、徒歩4分



- 休館 不定休・展示替期間・年末年始（12/30～1/1）
- 料金 <福田美術館>
 - 一般・大学生 ¥1,300(1,200)/高校生 ¥700(600)/小中学/¥400(300)
 - 障がい者と介添人1名まで 各¥700(600)<嵯峨嵐山文華館との二館共通券>
 - 一般・大学生 ¥2,000/高校生 ¥1,000/小中学生 ¥550
 - 障がい者と介添人1名まで 各¥1,000

広報：中島真帆

本展に関するお問い合わせ

福田美術館・嵯峨嵐山文華館 広報事務局（ウインダム内）

TEL 03-6661-9448 FAX 03-3664-3833

Email 福田美術館：fukudamuseum@windam.co.jp

嵯峨嵐山文華館：samac@windam.co.jp

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-9-4F
「福田美術館」広報事務局

担当：沼澤、多田